

平成二十二年 度 総 会 報 告

五月二十九日（土）、アルカディア市ヶ谷（東京都千代田区九段）で八十名を超える参加を得て平成二十二年 度「ふるさと上越ネットワーク」総会が開催されました。

小坂恵美さん司会のもと、和久井会長の挨拶に続き、村山秀幸市長から市政報告を頂きました。規定により会長が議長を務め、平成二十一年度の事業報告と決算報告、規約の一部改正、平成

二十二年 度の事業計画と予算、役員の改正の六議案が審議され、いずれも承認されました。

Jネット運営が二十一年度より全て市より運営委員会に移管されたことにもない、事業報告は運営委員の岡村普さんが担当しました。

新たな組織では上越市役所の、自治・市民環境部共生まちづくり課が担当することになり、布施課長にも参加いただきました。

平成22年度 ふるさと上越ネ



和久井会長の挨拶



小坂恵美さんの司会



岡村普さんの事業報告



村山秀幸市長の市政報告

議事と事業内容

◇議事（六議案承認されました）

- 第一号議案 平成二十一年度事業報告
- 第二号議案 平成二十一年度決算報告
- 第三号議案 規約の一部改正
- 第四号議案 平成二十一年度事業計画
- 第五号議案 平成二十一年度予算
- 第六号議案 役員の変更

理事 内山勇人・山岸匡之

（上越青年会議所理事長）

◇平成二十一年度事業計画内容

一 会員募集事業 目標会員数七〇〇人

- (一) 新規会員の募集
- ・各区郷人会等への働きかけ（Jネット開催事業への参加案内）
- ・役員、運営委員などによる定期的な

二 広報事業（上越市の紹介）

- (一) ふるさとの便りを会員宛に毎月一回送付
- ・「広報しようえつ」一日号、十五日号（広報の送付を希望しない会員には送付しない。）

- ・上越市やJネットの情報を提供する「たより」の発行
- ・会員の近況を紹介する
- ・「お元気でですか」の発行
- ・イベント情報チラシ、特別賛助会員からのお知らせなど送付

・「Jネット会報」の発行：年二回

発行（七月、十二月）

(三) 「ふるさとカレンダー（二〇一一年版）」の発行：十一月

(四) ホームページの再開

・ホームページに総会やふるさと市場などの情報を掲載。随時更新。

・HPの管理は運営委員会が担当

三 交流事業を実施

(一) ふるさと交流会の開催

・春の交流会

平成二十二年四月十一日（日）

・高田公園近くの「なかしま食堂」で

・観桜会、米と酒の謎蔵、

・水科・宮口古墳群、岩の原葡萄園、

・上越火力発電所、

・よしかわ杜氏の郷、等の見学

・秋の交流会

・参加者一人あたり千円をJネットが助成。お土産の検討。

・近畿地区大阪サロン（十二月予定）

・参加者一人あたり千円をJネットが助成。お土産の検討。

・東京地区サロン

・毎月開催（第二水曜日午後五時三十分～七時）東京の運営委員会事務局で開催

(三) 勉強会の開催

・年二回程度、主として上越市にゆかりのある施設等を見学、但し、会員の交流の為、見学施設を限定しない。

四 総会等開催事業

(一) 総会

① 開催日

平成二十二年五月二十九日（土）

② 会場

アルカディア市ヶ谷

③ 内容

平成二十一年度事業・決算報告、

平成二十一年度事業計画・予算等の協議、懇親会

(二) 理事会の開催

① 第一回

平成二十二年五月二十九日

会場

アルカディア市ヶ谷

平成二十一年度総会議案審議ほか

平成二十二年五月二十三日

平成二十二年事業中間報告、

平成二十三年事業計画（案）ほか

(三) 運営委員会の開催

- ① 開催日 毎月第二水曜日(原則)
- ② 会場 運営委員会事務局(社会システム(附分室))
- ③ 内容 個別事業計画の内容検討や事業執行への協力ほか

五 ふるさとのまちづくり支援

- (一) ふるさと市場事業の実施
 - ・米を中心とした通信販売
 - ・新規商品の採用
 - ・直産商品の推薦
 - ・毎月カラーカタログ(チラシ)の発行
- (二) 上越市への協力
 - ・Jネットのオリジナル商品の開発
 - ・推進員や各種委員会の委員として協力
- (三) 「ふるさと納税」支援

(二) 文化講演会の開催

- ・第二回理事会開催時
- (四) ふるさと越後大使事業
 - ・ふるさとPR用の名刺作成と配付
 - ・下段に名刺の新図案

(五) その他

○各郷人会との連携

- ・現在、郷人会の事務局会議室使用は無料
- ・会費との関連で準会員等の検討

(運営委員会)

・郷人会の催しには積極参加

- 東京新潟県人会との連携
- ・県人会施設の有効利用
- ・会報への投稿

○在京企業等の紹介

- ・上越市の企業等と在京の企業を結ぶ交流(商工会議所等を経由)
- 会員への定期的アンケートの実施
- ・上越市に何を望むか

上越市には、海、山、里、川と豊かな自然の恵み、心も癒す素晴らしい自然環境があります。そのことを全国の皆様にお届けしたく「ふるさと上越大使」をJネット会員の皆さんにお薦めしました。上越市ならではの魅力を皆様へお伝えし、愛着を持っていただくこと、をよし、夏よし、秋よし、冬よしのふるさとを、心よりお薦めしております。

上越市 村山 勇希

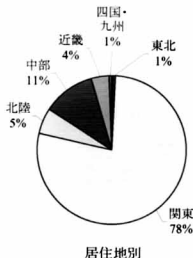
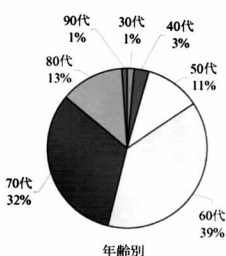
上越市観光協会 事務局 上越市 上越市 上越市 上越市 上越市 上越市 上越市 上越市 上越市 上越市

上越市観光協会 TEL:025-228-5111 FAX:025-228-6111
<http://www.city.utsunomiya.jp>

Design : 株式会社アド・クリーク

年度	会員数	年度	会員数
平成 14 年度	860 人・7 団体	平成 18 年度	699 人・6 団体
平成 15 年度	828 人・6 団体	平成 19 年度	664 人・6 団体
平成 16 年度	775 人・6 団体	平成 20 年度	649 人・7 団体
平成 17 年度	738 人・5 団体	平成 21 年度	605 人・8 団体

会員数の推移と二十一年度末の年齢別・居住地別分布



平成22年度 ふるさと上越ネットワーク予算

(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

■収入

(単位:円)

科目	平成22年度 予算額	平成21年度 決算額	差引増減	予算額内訳
会費	2,215,500	2,162,000	53,500	・個人会員 (3,000円) 1,539,000 ・個人会員 (2,900円ほか) 276,500 ・賛助会員 400,000
負担金	2,070,000	1,676,000	394,000	・総会参加者 300,000 ・文化講演会参加者 300,000 ・春のふるさと交流会参加者 450,000 ・秋のふるさと交流会参加者 400,000 ・名古屋・近畿・東京サロン 590,000 ・ふるさと越後大使 30,000
交付金	5,000,000	5,000,000	0	・市交付金
通信販売割引金	204,000	96,416	107,584	
繰越金	1,272,728	1,757,287	△ 484,559	
雑入	171,000	106,215	64,785	・預金利子 1,000 ・ふるさとカレンダー 170,000
合計	10,933,228	10,797,918	135,310	

■支出

(単位:円)

科目	平成22年度 予算額	平成21年度 決算額	差引増減	予算額内訳
広報事業	2,957,000	2,644,891	312,109	
会員募集 事業	289,000	147,278	141,722	・広告、会員募集チラシ 225,000 ・通信運搬費 8,000 ・会員証印刷代 56,000
広報事業	2,668,000	2,497,613	170,387	・市広報購入費 276,000 ・会報(年2回)、カタログ作成 718,000 ・ふるさとカレンダー印刷 495,000 ・定期郵便物配送料 819,000 ・封筒他印刷 150,000 ・消耗品・通信運搬費ほか 210,000
交流事業	2,431,503	1,597,883	833,620	・春のふるさと交流会 695,003 ・秋のふるさと交流会 799,500 ・名古屋・近畿・東京サロン 887,000 ・勉強会 50,000
ふるさと支援事業	1,236,000	968,894	267,106	・講演会事業 774,000 ・ふるさと大使事業 63,000 ・ふるさと納税事業 100,000 ・通信販売 290,000 ・消耗品・通信運搬費ほか 9,000
総会開催事業	904,000	877,482	26,518	・理事会 40,000 ・総会 370,000 ・懇親会 494,000
事務費	3,404,725	3,436,040	△ 31,315	・人件費、交通費 2,000,000 ・運営委員会事務局費 960,000 ・運営委員交通費助成 260,000 ・会費手数料、郷人会、通信他 184,725
次期繰越金	0	1,272,728	△ 1,272,728	
合計	10,933,228	10,797,918	135,310	

特別講演

東京女子医大名誉教授 小柳 仁 先生

総会后、上越市出身で東京女子医大名誉教授で現在聖路加国際病院ハートセンター顧問をされている小柳仁先生による「心臓にいい話・医療崩壊の時代に生きる知恵」と題して特別講演を頂きました。

「人は血管と共に老いる」
「この神秘の臓器」
「心臓の病気」
「心臓を調べよう」
「心臓を治す」
「健康な心臓を作る、守る」
「もしも心臓病になったら」
などについて、分かりやすくスライドを利用して説明下さいました。
また八十人を超える参加の皆さんに、著書「心臓にいい話」を提供して頂きました。

この後、引き続き場所を変えて懇親会が開催されました。



小柳 仁先生の講演



講演会の様子



共生まちづくり課長布施良之さんの挨拶（懇親会）



松川太賀雄副会長の挨拶



榎原政信相談役の挨拶



佐久間相談役の乾杯



高杉晃司さんの乾杯



懇親会スナップ



小柳先生を囲んで



春日山音頭斉唱



田端さんの勝どき「エイ・エイ・オー」

